

「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

N P O 法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 齊藤 隆

川に学ぶ体験活動協議会（略称RAC）は、「川の指導者」の育成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成12年9月に設立され、平成21年4月現在、114団体が加入しています。今回は直近の活動と今年度の取組予定についてご紹介します。

【第6回RACフォーラム】

～川でのリスクマネジメントに関する全国フォーラム～

川の体験活動に限らず、事故を未然に防ぐため、事前の準備、日常的な研鑽はとても大切です。今回のRACフォーラムでも、リスクマネジメントに特化し、1月31日、2月1日の2日間にわたって、ガールスカウト会館（東京都）研修会を行いました。参加者約80名。

1日目の基調報告では、舟橋弥生さん（国土交通省・河川環境課課長補佐）に中小河川における水難事故防止検討委員会のまとめ等を解説いただき、その後、気象庁の方に専門家の立場から局地的な集中豪雨の対策について講義を頂きました。また平成20年度中に各地域で展開していた地域ミーティングの報告を受けて各地域の課題等を共有し、RACとして展開した1週間程度のキャンプ（RACサマーキャンプ）の主管団体より写真等を交えて活動の様子や工夫点等について紹介がありました。2日目には、RACとして展開する水辺のリスクマネジメント講座を開催し、その講師を養成する研修会も開催しました。今年度はRACのリスクマネジメント専任講師が各地域で一般の方々を対象にしてリスクマネジメント講座を展開していく準備が整いつつあります。

【水辺のひやりはっと事例検索サイトの準備】

RACでは平成15年度より川の指導者養成講座受講者の協力を得て、水辺でのひやりとした経験についての事例を収集しています。平成20年度末時点では事例数が800件を超えましたが、このほど河川環境管理財団の協力を頂き、ホームページからその事例を検索するサイトづくりに取り組んでいます。最終チェック終了後、近日中に公開予定です。皆様の川での安全な活動に向けて是非ご活用ください。

【RAC水辺のリスクマネジメント講座】

昨年度より新設の講座で、水辺での体験活動の経験の全くない方でも水辺の危険箇所はどんなところかについて知り、指導者として注意すべきポイントについてワークショップ形式で学習する、半日程度の入門的な講座です。当講座の専任講師も多数養成されていますので、子ども会等で水辺に行く機会がある場合などに、引率者の方々が事前に学習しておく、役に立つ講座となっています。

開催の手続きに関してはRAC事務局へご相談ください。

【今年度の川に学ぶ体験活動全国大会について】

当大会は「川に学ぶ」社会形成や川での体験活動を普及することを主な目的として、平成12年から年に1度開催しているものです。平成21年度は、広島県の太田川下流域等をメイン会場にして9月5日（土）・6日（日）に開催します。基調講演では、冒険家としても名高いモンベルの会長の辰野勇さんをお招きし、川遊びをテーマに講演いただきます。また全国各地の川に学ぶ先進的な事例の発表会や、太田川にて様々なイベントも開催します。



川での体験活動が初めての方、ご家族連れの方でも川で遊び・川に学ぶ体験をすることができます。是非観光を兼ねてお気軽にご参加下さい。

《川に学ぶ体験活動協議会》

東京都中央区新川2-10-6 カヤマビル703号
TEL.03-5542-7577 FAX.03-5542-7578
<http://www.rac.gr.jp>